Kenko

ケンコー
デジタルカメラ
DSC50NTP
取扱説明書

このたびはデジタルカメラ「DSC50NTP」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

Kenko

ケンコー
デジタルカメラ
DSC50NTP
取扱説明書

このたびはデジタルカメラ「DSC50NTP」をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用の前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

目次

はじめに 06

安全上のご注意 07

カメラの紹介 09

セット内容……09
各部の名称……10

ご使用の前に 12

電池の装着……12
アルカリ乾電池に関する安全上の注意……13
SD／SDHCメモリカードを使用する場合……14
SD／SDHCメモリカードを装着する……14
SDメモリカードを使用する前に……15
ファイル名／ディレクトリ名を変更しない……15
SD／SDHCメモリカードのフォーマット……16
ストラップの装着……17
電源のオン／オフ……18
タッチパッドの操作方法……18
日付と時刻の設定……19
言語の設定……19
液晶モニタアイコン……20

ボタンと機能 22

ボタンと機能……22
電源ボタン……22
シャッターボタン……22
マクロ(近接)スイッチ……22
上/ズームイン/再生/一時停止パッド……23
下/ズームアウトパッド……23
メニュー/OKパッド……24
再生ボタン……24
Fパッド……25
右/フラッシュパッド……26
左/セルフタイマーパッド……27
モードパッド……28

静止画モード 29

静止画の撮影……29
静止画メニュー……30
シーンモード(モード設定)の設定……30
静止画サイズ(サイズ)……31
画質……31
撮影モード……32
シャープネス……32
効果……33
彩度……33
ホワイトバランス……34
設定……34

動画モード 35

動画の撮影……35
動画メニュー……36
動画サイズ……36
ホワイトバランス……36
設定……36

音声モード 37

音声の録音……37

再生モード 38

静止画の再生……38
再生ズーム……38
動画の再生……39
音声の再生……39
音声メモ……40
サムネイル表示……41
再生メニュー……42
保護……42
スライドショー……44
削除(消去)……45
カードにコピー……47
DPOF……48
画像の選択……49
インデックス(索引)プリント……50
用紙サイズ(画像サイズ)……51
取消……51

設定モード 52

設定モード……52
液晶輝度(LCDモニター)……52
起動画面……53
ビープ音(操作音)……53
クイックビュー……54
自動電源オフ(電源オフ)……54
日付プリント(日付)……55
日付と時刻……55

目次

言語……55
ファイル番号(ファイル)……55
USB ……56
電源周波数……56
初期設定……57
フォーマット……57

プリンターとの接続 58
プリンターへ接続する……58
ダイレクトプリント……59
画像……59
サイズ……60
レイアウト……60
プリント(印刷)……61

パソコンとの接続 62
PCカメラ……62
パソコンへ接続する……63

ソフトウェアのインストール 65
Arcsoft MediaImpressionのインストール……65
転送時のご注意……66
Arcsoft MediaImpression……67

トラブルシューティング 68
エラーメッセージ……68

記録可能枚数／時間の目安 69
静止画の記録可能枚数……69
動画の記録可能時間……69

仕様 70
製品仕様……70
必要システム……71

保証規定 73

はじめに

このたびは、デジタルカメラ「DSC50NTP」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用前にお読みください。

■結婚式や旅行など大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。

■著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。
また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。

■本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。

■本製品に付属しているソフトウェアを営利目的として無断でコピーしたり配布することは禁止されています。

■本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写することは、個人で楽しまれる場合を除き禁止されています。

■製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。

■本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

■カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。

⚠ 安全上のご注意　必ずお読みください

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

⚠危険	⚠警告	⚠注意
この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

⚠ 危険

■可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
■本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
■本製品を高温の場所（真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。

⚠ 警告

■本製品で太陽または強い光源を見ることは絶対にしないでください。失明など永久視力障害の原因となります。
■目に深刻な損傷を与える恐れがありますので、近距離（1メートル以内）でフラッシュを発光させないでください。
■本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
■本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
■本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
■カメラに何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
■感電の恐れがありますので、濡れた手でカメラを触らないでください。
■カメラの分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
■本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。

⚠ 安全上のご注意　必ずお読みください

⚠ 警 告

■小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲にカメラを放置しないでください。

■ケーブルやストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。

■ポリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。

⚠ 注 意

■本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
●砂、ほこり、ちりの多い場所　●火の近く　●湿ったところ　●振動の激しい場所　●温度・湿度の変化が激しい場所

■カメラを落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。

■レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。

■電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因になります。

■本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。

■本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。

■付属のCD-ROMはパソコン専用のソフトです。音楽用CDプレイヤーで再生することはしないでください。聴覚障害を引き起こす恐れがあります。

■ストラップを持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

その他のご注意

■電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。

■撮影条件、使用環境および電池により撮影枚数が減少する場合があります。

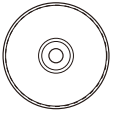
■本製品のレンズや液晶モニタが汚れたとき、市販のクリーニング布で拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を撮影することができません。

セット内容

以下のセット内容が揃っているかどうか、ご確認ください。

カメラ本体

CD-ROM
（パソコン用のソフトウェア）



単4アルカリ乾電池（3本）

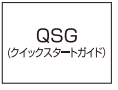
ポーチ

USB-PC接続ケーブル

ストラップ

取扱説明書（本書）

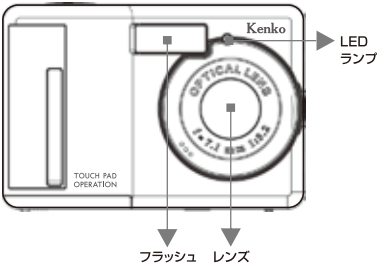
クイックスタートガイド



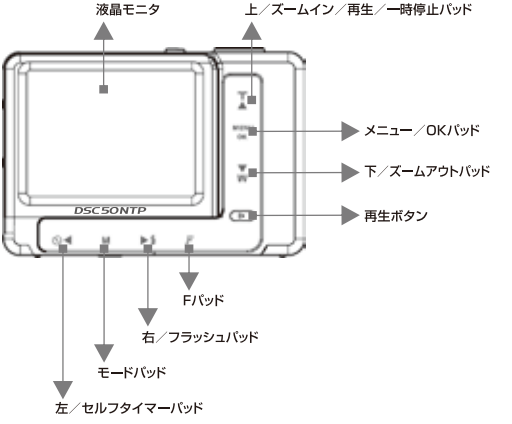
カメラの紹介

各部の名称

前面

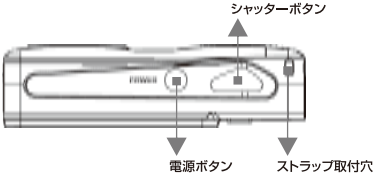


背面

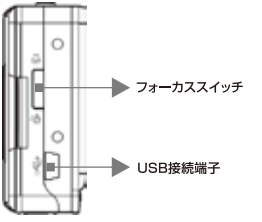


カメラの紹介

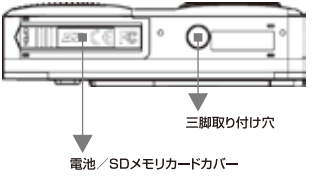
上面



側面

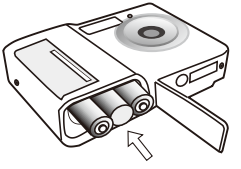


底面



電池の装着

1. カメラの電源をオフにします。
2. 電池／SDメモリカードカバーをスライドさせて開きます。
3. 電池の+側ー側を確認し、単4アルカリ乾電池またはニッケル水素充電池3本を正しい方向で装着します。
4. 電池／SDメモリカードカバーを閉めます。



●電池をカメラ本体から着脱する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。
●電池は+ー方向に注意し、正しく装着してください。

◆電池残量については、液晶モニタ上のバッテリーアイコンに表示されます。
　電池の残量は充分です。
　電池の残量が半分です。電池交換の準備が必要です。
　電池を交換（再充電）してください。
◆単4アルカリ乾電池またはニッケル水素充電池をご使用ください。ニッケル水素充電池を使用した場合、電池残量表示が均等に表示されませんのでご注意ください。
◆オキシライド乾電池は初期電圧が高く、カメラ本体を破損する恐れがあるため、おすすめできません。
◆電池をカメラの中に入れたまま長期間カメラを使用しないと、電池が消耗します。カメラを使用しないときは電池を取り出してください。
◆カメラの操作に必要な電源を得ることができないマンガン電池は、使用できません。
◆電池は、気温0℃以下または40℃以上では正常に動作しない場合があります。カメラを長時間使用すると電池およびカメラの本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。

ご使用の前に

アルカリ乾電池に関する安全上の注意（対称：アルカリ乾電池使用カメラ）

⚠ 警 告　付属のアルカリ乾電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

①ショート、分解、加熱、充電、(+)(ー)の逆方向の装着をしないでください。使用済みの電池を火に入れるなどしないでください。また、新しい乾電池と使用した乾電池を混用で使用しないでください。使い切った乾電池はすぐにカメラから取り出してください。
②カメラは電源が切れていても微弱電流が流れています。長期間(およそ1ヶ月以上)カメラを使用しない場合は、乾電池を取り外して保管してください。
③乾電池は乳幼児の手の届かない所に置き、乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
④同梱品の乾電池はサンプルです。使用可能時間がー般的な乾電池に比べて短い場合があります。
⑤使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。

リチウムイオン充電池に関する安全上の注意（対象：リチウムイオン充電池使用カメラ）

⚠ 警 告　付属のリチウムイオン充電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

①初回使用時は、フル充電してください。付属の充電器(ACアダプタ)以外で充電しないでください。
②ショート、分解、加熱、(+)(ー)の逆方向の装着はしないでください。
③液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止してカメラから取り外し、お買い上げ先等にお申し出ください。電解液が皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診察・治療を受けてください。
④リサイクルのお願い

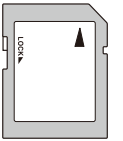
Li-ion　不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

〈最寄りのリサイクル協力店へ〉
詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。
・ホームページ http://www.baj.or.jp/

● 使用済み充電式電池の取扱注意事項
ー プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
ー 皮覆をはがさないでください。
ー 分解しないでください。

SD／SDHCメモリカード(別売)を使用する場合

本製品で撮影した画像は、通常カメラ本体の16MB内蔵メモリに記録されます。SDメモリカード(別売)をカメラ底面のSDメモリカードスロットに装着して撮影・録画すると、撮影・録画した画像は自動的にSDメモリカードに記録されます。

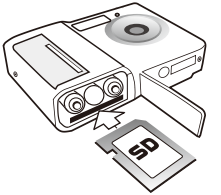


SDメモリカード

- ●このカメラに使用できるメモリカードの仕様は、SDメモリカード(32MB～2GB)およびSDHCメモリカード(4～8GB)です。その他の種類のカードを使用しますと製品及びカードが故障する可能性があります。
- ●すべてのSDメモリカードで動作を保証するものではありません。
- ●アダプタを使用して micro SDカードの使用はおすすめいたしません。

SD／SDHCメモリカードを装着する

SDメモリカードは、カメラ底面にあるSDメモリカードスロットに装着します。



1. カメラの電源をオフにします。
2. 電池／SDメモリカードカバーをスライドさせて開きます。
3. 挿入する方向を確認してから、SDメモリカードをSDメモリカードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。(SDメモリカードを取り出すときも、カチッと音がするまで押し込んでから取り出します)
4. 電池／SDメモリカードカバーを閉めます。

◆新しいSDメモリカードを使用される際は、あらかじめメモリカードの初期化(P.16参照)をしてください。
◆差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。

- ●SDメモリカードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。
- ●データをパソコンに転送している最中に、SDメモリカードをカメラから引き抜かないでください。
  撮影した画像データ、SDメモリカードおよびカメラ本体が破損する恐れがあります。

SDメモリカードを使用する前に

◆新品のSDメモリカードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。
◆SDメモリカードを装着すると、カメラはSDメモリカードを認識し、内蔵メモリを認識しません。
◆この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.6～8に記載されていますので必ずよくお読みください。
◆下記の注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。

●パソコンに接続、データ転送中や、撮影／再生中にSDメモリカードを引き抜かない
パソコンとカメラを接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にSDメモリカードをカメラから引き抜かないでください。撮影した画像データ、SDメモリカードおよびカメラ本体が破損する恐れがあります。

●SDメモリカードのフォーマット(初期化)はカメラで
本製品にはSDメモリカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。フォーマットは必ず本製品で行ってください。
フォーマットすると既に記録されている画像データは全て消去されますのでご注意ください。

●ライトプロテクトスイッチについて
SDメモリカードにはライトプロテクトスイッチ機能がついています。下にスライドすると、SDメモリカードはロックされ、
SDメモリカードへの記録／消去が禁止され、保存されている画像などのデータが保護されます。記録／消去する場合は
ロックを解除してください。

ライトプロテクトスイッチ

ファイル名／ディレクトリ名を変更しない

パソコンでSDメモリカードに保存されている画像データのファイル名やディレクトリ名を変更したり、カメラで記録された画像データ以外のファイルを書き込まないでください。カメラで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。

●SDメモリカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、SDメモリカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、カメラの誤作動など障害が起こる恐れがあります。
●SDメモリカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
●SDメモリカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。(フォーマットすると、記録されている画像データは全て消失されますので、あらかじめご了承の上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。)
●電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。

SD／SDHCメモリカードのフォーマット

メモリをフォーマット（初期化）する機能です。

◆このカメラは、SDメモリカードまたは内蔵メモリを選択し、フォーマットします。

- ●SDメモリカードをこのカメラで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- ●フォーマットを行うとSDメモリカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- ●SDメモリカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。
  （パソコンまたは他の機器でフォーマットした場合、動作保証できません）
- ●保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されます。
- ●フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。
- ●SDメモリカードのライトプロテクトスイッチ（P.15参照）でロックしている場合、フォーマットは行われません。

1. 電源ボタンを押して、カメラの電源をオンにします。
2. メニュー／OKパッドをタッチし、左または右パッドをタッチして「設定」を選択します。
3. 上または下パッドをタッチして「初期化」を選択し、右パッドをタッチしてサブメニューに入ります。
4. 上または下パッドをタッチして「はい」を選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。

いいえ　：フォーマット(初期化)しません。
はい　：フォーマット(初期化)します。すべてのデータファイルが消去されます。

3.

ストラップの装着

写真を参考にして、ストラップを取り付けてください。

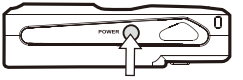
1.

2.

3.

電源のオン／オフ

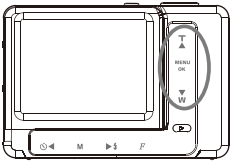
電源ボタンを押すと、カメラの電源がオンになります。
再度電源ボタンを押すと、カメラの電源がオフになります。



◆一定時間以上カメラを使用しない時間が続くと、自動的に電源がオフになります。
P.54「自動電源オフ」をご覧ください。

タッチパッドの操作方法

約15秒以上何も操作しない時間が続くと、全てのタッチパッドが誤操作防止のためロックされます。タッチパッドがロックされている場合、▲／▼とOKが点滅します。再生ボタンを押すと、ロックが解除されます。



◆タッチパッドは強く押さずに軽く触れるようにタッチしてください。

日付と時刻の設定

カメラをご使用の前に、日付と時刻の設定を行います。

1. 電源ボタンを押して、カメラの電源をオンにします。
2. メニュー／OKパッドをタッチし、左または右パッドをタッチして「設定」を選択します。
3. 上または下パッドをタッチして「日付&時間」を選択し、右パッドをタッチしてサブメニューに入ります。
4. 上または下パッドをタッチして数値を調整し、左または右パッドをタッチして項目を移動します。
5. メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

3.

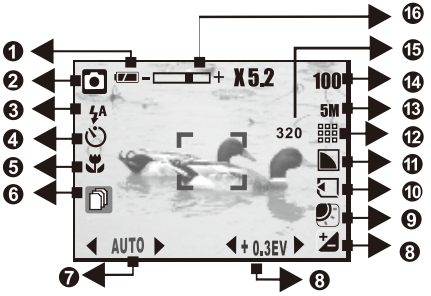
言語の設定（初期設定：日本語）

カメラをご使用の前に、言語の設定を行います。

1. 電源ボタンを押して、カメラの電源をオンにします。
2. メニュー／OKパッドをタッチし、左または右パッドをタッチして「設定」を選択します。
3. 上または下パッドをタッチして「Language」を選択し、右パッドをタッチしてサブメニューに入ります。
4. 上または下パッドをタッチして使用する言語を選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。

3.

液晶モニタアイコン



※設定により表示されるアイコンは異なります。

1	電池残量		電池残量は充分です。
			電池残量は半分程度です。
			電池残量がありません。
2	モード		静止画モード
			再生モード
			動画モード
			音声モード
	シーンモード		オートモード
			スポーツモード
			夜景モード
			ポートレイトモード (肖像)
			風景モード
			逆光モード

3	フラッシュモード		自動発光
			強制発光
			発光禁止
4	セルフタイマーモード		10 秒
			2 秒
5	撮影距離		マクロ (近接) モード
6	撮影モード		連写撮影
		表示無し	一枚撮影 (1 コマ)
7	夜景モード	Auto、1/8、1/4、1/2、1、2、3、4	
8	露出補正		−2.0 ～ 0 ～ +2.0
9	ホワイトバランス		オート
			太陽光 (昼光)
			曇り
			白熱灯（電球）
			蛍光灯

10	メモリ		メモリカード挿入中
11	シャープネス		ソフト
			ノーマル
			ビビッド
12	画質		スーパーファイン
			ファイン
			ノーマル
13	静止画サイズ	12M	12M (ソフトウェア補間)
		5M	5M
		3M	3M
		VGA	VGA
14	記録可能枚数／記録可能時間		
15	動画サイズ	640	640 × 480
		320	320 × 240
16	ズームインジケータ		

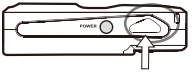
ボタンと機能

電源ボタン

P.18「電源のオン／オフ」をご覧ください。

シャッターボタン

シャッターボタンを押すと、静止画・動画の撮影、音声の録音をすることができます。



マクロ(近接)スイッチ

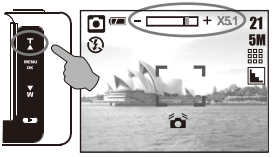
フォーカススイッチでマクロモード および通常モード を切り替えます。
通常の撮影では、通常モード に設定しますが、文字や草花など小さな被写体にピントを合わせたい場合は、マクロモード に設定します。撮影距離は下記表をご覧ください。
マクロモードでは、 アイコンが表示されます。

撮影距離

通常モード	約 1.2m ～ ∞
マクロ (近接) モード	約 20cm

◆正しい撮影距離で撮影されていない場合、ピントが合いませんのでご注意ください。

上／ズームイン／再生／一時停止パッド

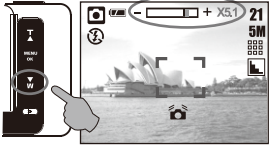


〈静止画撮影モードの場合〉
8倍までのデジタルズームを使用できます。パッドをタッチするとズームイン(拡大)します。
液晶モニタ上面のズームインジケータにズーム倍率が表示されます。

〈メニューモードの場合〉
メニューの選択を上側へ移動します。

〈再生モードの場合〉
拡大します。

下／ズームアウトパッド



〈静止画撮影モードの場合〉
ズームアウト(縮小)します。液晶モニタ上面のズームインジケータにズーム倍率が表示されます。

〈メニューモードの場合〉
メニューの選択を下側へ移動します。

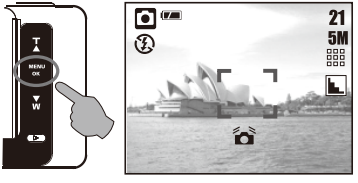
〈再生モードの場合〉
サムネイル表示します。
拡大した画像を縮小します。

◆ズーム倍率が大きくなると、解像度は低下します。

メニュー／OKパッド

〈撮影モードの場合〉
メニューを表示します。

〈メニューモードの場合〉
メニューの選択を確定します。

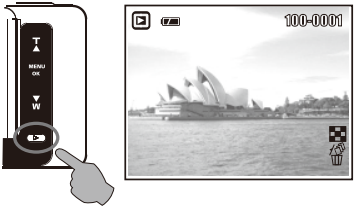


再生ボタン

〈撮影モードの場合〉
再生モードへ切り替え、静止画･動画･音声ファイルを再生します。

左または右パッドをタッチすると、前のファイルまたは次のファイルを表示します。

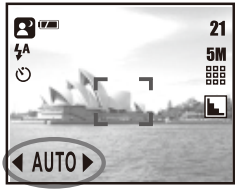
タッチパッドのロックを解除します。
P.18「タッチパッドの操作方法」をご覧ください。



Fパッド

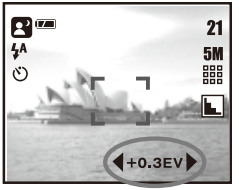
〈通常撮影モードの場合〉

露出補正を行うことができます。Fパッドをタッチし、左または右パッドをタッチして±2.0EV（0.3EVステップ）の間で補正値を調整し、メニューOKボタンを押して決定します。



〈夜景モードの場合〉

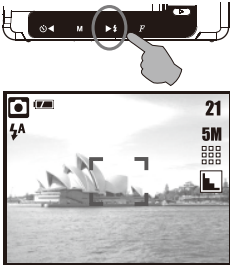
1. シーンモードを「夜景」に設定します。設定方法は、P.30「シーンモード」をご覧ください。
2. Fパッドをタッチし、左または右パッドをタッチしてシャッター速度を設定することができます。AUTO、1/8、1/4、1/2、1、2、3、4秒から選択し、メニュー／OKパッドをタッチして確定します。



〈再生モードの場合〉

削除メニューを表示します。

右／フラッシュパッド



〈撮影モードの場合〉

フラッシュモードを切り替えます。フラッシュモードについての詳細は、下記の表をご覧ください。

A	自動発光	被写体周辺の光量が不足している場合、自動的にフラッシュが発光します。
	強制発光	どんな状況でもフラッシュが発光します。逆光などでの撮影時におすすめします。
	発光禁止	どんな状況でもフラッシュが発光しません。

〈メニューモードの場合〉

サブメニューを表示します。

メニューの選択を右側へ移動します。

左／セルフタイマーパッド

〈撮影モードの場合〉
セルフタイマーモードを切り替えます。
または から選択します。セルフタイマー作動中は赤色LEDが点滅します。

	10 秒	シャッターボタンを押してから、約 10 秒後に撮影します。
2s	2 秒	シャッターボタンを押してから、約 2 秒後に撮影します。

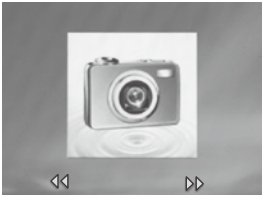
〈メニューモードの場合〉
メニューの選択を左へ移動します。

◆セルフタイマーの動作は、設定後の一回のみ適用されます。

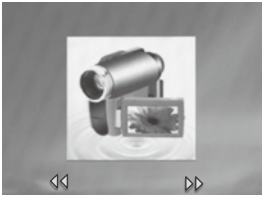
モードパッド

モードを変更します。
モードパッドをタッチし、左または右パッドをタッチして静止画モード･動画モード･音声モードを切り替え、
メニュー／OKパッドをタッチします。

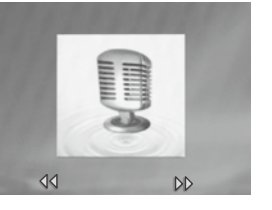
静止画モード



動画モード



音声モード



◆電源をオン時は常に静止画モードで起動します。

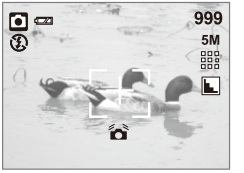
静止画モード

静止画の撮影

静止画を撮影します。

1. 電源ボタンを押して、カメラの電源をオンにします。
2. 液晶モニタで被写体を捉え、必要に応じてズームを使用して構図を決め、カメラをしっかり構えてシャッターボタンを押して撮影します。

◆ズームのご使用方法は、P.23をご覧ください。

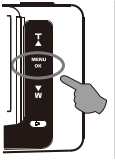


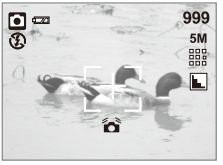
※設定により表示されるアイコンは異なります。

静止画メニュー

静止画モードの基本設定を行います。

1. 電源ボタンを押して、カメラの電源をオンにします。
2. メニュー／OKパッドをタッチします。
3. 左または右パッドをタッチして、メニューを選択します。
4. 上または下パッドをタッチして、項目を選択します。
5. メニュー／OKパッドをタッチして確定します。





シーンモード(モード設定)の設定 (初期設定：オート)

シーンモードを使用して、撮影状況に合わせた設定を自動的に調整することができます。

上または下パッドをタッチして下記項目から選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

	オート	撮影状況に応じて、自動的に設定を行います。
	スポーツ	動きの速い被写体の撮影に適しています。
	夜景	夜景のような暗い場面の撮影に適しています。三脚等の使用をおすすめします。
	人物(肖像)	人物 (ポートレイト) の撮影に適しています。
	風景	撮影距離を無限に設定し、風景をくっきり鮮やかに撮影します。
	逆光	逆光撮影での障害を低減します。

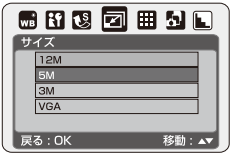
静止画モード

静止画サイズ(サイズ)（初期設定：5M）

撮影する静止画サイズを設定します。

上または下パッドをタッチして下記項目から選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

12M ：約1200万画素 (ソフトウェア補間)
5M ：約500万画素
3M ：約300万画素
VGA ：約30万画素



◆画素数が大きいほど高画質ですが、データ容量も大きくなり、同じ容量のSDメモリカードで撮影できる枚数が少なくなります。

画質（初期設定：ファイン）

撮影する静止画の画質(圧縮率)を設定します。

上または下パッドをタッチして下記項目から選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

スーパーファイン
ファイン
ノーマル

◆高画質なほど鮮明な画像となりますが、データ容量も大きくなり、同じ容量のSDメモリカードで撮影できる枚数が少なくなります。

静止画モード

撮影モード（初期設定：1コマ）

連続写真を撮影することができます。

上または下パッドをタッチして下記項目から選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

一枚(1コマ)：シャッターボタンを押すと、一枚の静止画を撮影します。
連写　　：シャッターボタンを押すと、連続して3枚の写真を撮影します。

◆設定は、撮影の終了後も解除されません。

シャープネス（初期設定：ノーマル）

撮影する静止画の鮮鋭度を設定します。

上または下パッドをタッチして下記項目から選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

ソフト　：ソフトな静止画に仕上がります。
ノーマル：効果を加えません。
ビビッド：シャープな静止画に仕上がります。

効果（初期設定：ノーマル）

効果を加えることで、印象の異なる写真にすることができます。

上または下パッドをタッチして下記項目から選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

ノーマル：効果を加えません。
白黒　　：白黒画像にします。
セピア　：セピア画像にします。
反転　　：ネガフィルムのような効果を加えます。

彩度（初期設定：ノーマル）

撮影する静止画の彩度(色の鮮やかさ)を設定します。

上または下パッドをタッチして下記項目から選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

ハイ　　：彩度を高めた画像にします。
ノーマル：効果を加えません。
ロー　　：彩度を抑えた画像にします。

ホワイトバランス（初期設定：オート）

静止画撮影時、被写体周辺の様々な照明の状況に応じてホワイトバランスを調整し、肉眼の色調に近づけます。

上または下パッドをタッチして下記項目から選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

オート　：自動で調整します。
太陽光(昼光)：屋外の晴天時での撮影に適しています。
曇り　：屋外の晴天や木陰での撮影に適しています。
白熱灯(電球)：室内の白熱灯下での撮影に適しています。
蛍光灯　：室内の蛍光灯下での撮影に適しています。

設定

P.52「設定モード」をご覧ください。

動画モード

動画の撮影

動画を撮影することができます。

1. 電源ボタンを押して、カメラの電源をオンにします。
2. モードパッドをタッチし、左または右パッドをタッチして「動画モード」を選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。
3. 液晶モニタで被写体を捉え、必要に応じてズームを使用して構図を決めます。
4. シャッターボタンを押すと、撮影を開始します。
5. 再度シャッターボタンを押すと、撮影を終了します。
6. 撮影した動画ファイルの再生方法は、P.39「動画の再生」をご覧ください。

◆動画撮影中は、デジタルズームを使用できません。
◆動画モードでは、フラッシュは使用できません。

動画メニュー

動画モードの基本設定を行います。

1. モードパッドをタッチし、左または右パッドをタッチして「動画モード」を選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。
2. メニュー／OKパッドをタッチします。
3. 左または右パッドをタッチして、メニューを選択します。
4. 上または下パッドをタッチして、項目を選択します。
5. メニュー／OKパッドをタッチして確定します。

動画サイズ（初期設定：320）

撮影する動画のサイズを設定します。

上または下パッドをタッチして下記項目から選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

640(640 × 480)　　320(320 × 240)

◆サイズが大きいほど高画質ですが、データ容量も大きくなります。同じ容量のSDメモリカードで撮影できる時間が短くなります。

ホワイトバランス

P.34「ホワイトバランス」をご覧ください。

設定

P.52「設定モード」をご覧ください。

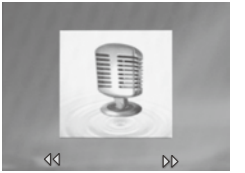
音声モード

音声の録音

テープレコーダーのように音声を録音することができます。

1. 電源ボタンを押して、カメラの電源をオンにします。
2. モードパッドをタッチし、左または右パッドをタッチして「音声モード」を選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。
3. シャッターボタンを押すと、録音を開始します。
4. 再度シャッターボタンを押すと、録音を終了します。
5. 録音した音声ファイルの再生方法は、P.39「音声の再生」をご覧ください。

2.



3.

静止画の再生

静止画ファイルを液晶モニタで再生します。

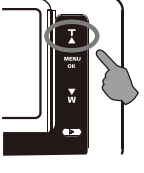
1. 再生ボタンを押します。
2. 左または右パッドをタッチして、静止画ファイルを選択します。

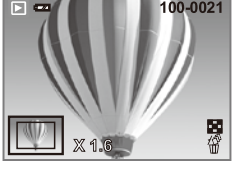
◆静止画ファイルは、液晶モニタ上にアイコンが表示されません。
音声メモが付加された静止画ファイルは、♪アイコンが表示されます。

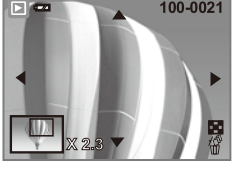
再生ズーム

静止画の表示中、画像を拡大表示することができます。

1. 静止画ファイルを表示します。
2. 上または下パッドをタッチして拡大率を決定し、メニュー／OKパッドをタッチします。
3. 上／下／左／右パッドをタッチして、拡大表示範囲を移動します。
4. 再度メニュー／OKパッドをタッチすると、元の表示サイズに戻ります。



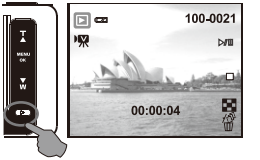




再生モード

動画の再生

動画ファイルを液晶モニタで再生します。



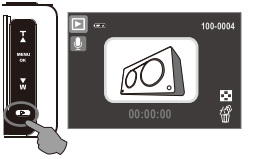
1. 再生ボタンを押します。
2. 左または右パッドをタッチして、動画ファイルを選択します。
3. 上パッドをタッチして動画の再生を開始します。
4. 上パッドをタッチすると、再生を一時停止することができます。
   再度上パッドをタッチすると、再生を再開します。
5. 左パッドをタッチすると巻き戻しをします。右パッドをタッチすると通常再生に戻ります。
6. メニュー／OKパッドをタッチすると、再生を終了します。

◆動画ファイルは、液晶モニタ上に アイコンが表示されます。

音声の再生

音声ファイルを再生します。

カメラでは音声を再生できません。パソコンに取込み再生します。



◆音声ファイルは、液晶モニタ上に アイコンが表示されます。

音声メモ

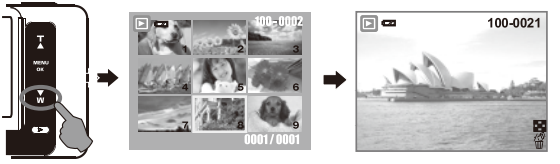
静止画に音声メモを付加することができます。

1. 再生モードに設定し、音声を加えたい静止画ファイルを選択します。
2. シャッターボタンを押し、音声メモの録音を開始します。
3. 再度シャッターボタンを押すと録音を終了します。最大約10秒間の音声メモを録音することができます。
4. 音声メモが付加されたファイルは、♪アイコンが表示されます。

サムネイル表示

9分割のサムネイル表示をします。サムネイル表示を使用すると、ファイルを素早く探すことができます。

1. 全画面表示の状態で下パッドをタッチすると、サムネイル表示することができます。
2. 上／下／左／右パッドタッチし、赤枠を移動してファイルを選択し、メニュー／OKパッドをタッチすると一画面表示に戻ります。



再生メニュー

再生モードの様々な設定を行います。

保護

ファイルの誤消去を防ぐために保護をします。

1. 再生ボタンを押して、再生モードに設定します。
2. メニュー／OKパッドをタッチして、再生メニューを表示します。
3. 左または右パッドをタッチして「保護」を選択します。
4. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。

1枚 ：表示中のファイルを保護します。
全部：すべてのファイルを保護します。
選択：選択したファイルを保護します。

〈「一枚」を選択した場合〉

A-1. 上または下パッドで「設定」または「取消」のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。

設定：選択したファイルを保護します。
取消：保護しません。保護されたファイルの保護を解除します。

〈「全部」を選択した場合〉

B-1. 上または下ボタンで「設定」または「取消」のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。

設定：すべてのファイルを保護します。
取消：保護しません。保護された全てのファイルの保護を解除します。

4.

A-1.

〈「選択」を選択した場合〉

C-1. 9画面のサムネイル表示されます。

C-2. 左／右または上／下パッドをタッチして赤枠を移動して保護するファイルを選択し、
メニュー／OKパッドをタッチして保護します。
再度メニュー／OKパッドをタッチすると、保護が解除されます。

C-3. さらに左／右または上／下パッドをタッチして赤枠を移動して、他のファイルも保護します。

C-4. 終了する場合は、シャッターボタンを押し、再生画面に戻ります。

◆保護されたファイルには、ロックアイコン が表示されます。

スライドショー

メモリに記録されている全ての静止画・動画(最初のシーンを静止再生)を一定の間隔で表示します。

1. 再生ボタンを押して、再生モードに設定します。
2. メニュー／OKパッドをタッチして、再生メニューを表示します。
3. 左または右パッドをタッチして「スライドショー」を選択します。
4. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、
   メニュー／OKパッドをタッチします。
   選択した間隔でスライドショーを開始します。

   3秒 ：3秒間隔で表示します。
   5秒 ：5秒間隔で表示します。
   10秒：10秒間隔で表示します。
   影像 ：起動画面に設定できます。操作方法は、P.53「起動画面」をご覧ください。

5. 再度メニュー／OKボタンにタッチすると、スライドショーを終了します。

4.

削除(消去)

不要なファイルを削除します。

1. 再生ボタンを押して、再生モードに設定します。
2. メニュー／OKパッドをタッチして、再生メニューを表示します。
3. 左または右パッドをタッチして「消去」を選択します。
4. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。

1枚 ：表示中のファイルを削除します。
全部：すべてのファイルを削除します。
選択：選択したファイルを削除します。

●次ページへ続く

4.

A-1.

再生モード

〈「1枚」を選択した場合〉

A-1. 上または下パッドで「実行」または「取消」のいずれかを選択し、
メニュー／OKパッドをタッチします。

実行：ファイルを削除します。

取消：削除しません。

〈「全部」を選択した場合〉

B-1. 上または下パッドで「実行」または「取消」のいずれかを選択し、
メニュー／OKパッドをタッチします。

実行：すべてのファイルを削除します。

取消：削除しません。

〈「選択」を選択した場合〉

C-1. 9画面のサムネイル表示されます。

C-2. 左／右または上／下パッドをタッチして赤枠を移動して削除するファイルを選択し、
メニュー／OKパッドをタッチして削除します。

◆ファイルを表示中、削除／露出補正パッドをタッチすると、削除メニューを表示することができます。

◆保護されたファイルは削除されません。

A-1.／B-1.

カードにコピー

内蔵メモリに保存された全てのファイルを、SDメモリカードにコピーすることができます。

1. 再生ボタンを押して、再生モードに設定します。
2. メニュー／OKパッドをタッチして、再生メニューを表示します。
3. 左または右パッドをタッチして、「カードにコピー」を選択します。
4. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、
   メニュー／OKパッドをタッチします。

   いいえ：コピーしません。
   はい　：SDメモリカードにコピーします。

4.

DPOF

〈DPOFとは〉

DPOFは、DPOFをサポートするプリンタを使い、SDメモリカードに保存されている静止画を直接プリントアウトしたり、写真店等にプリントサービスを依頼する場合に手間を省くことができます。

1. 再生ボタンを押して、再生モードに設定します。
2. メニュー／OKパッドをタッチして、再生メニューを表示します。
3. 左または右パッドをタッチして「DPOF」を選択します。
4. 上または下パッドをタッチして、サブメニューの項目を選択します。

◆DPOF機能を使用する場合は、あらかじめSDメモリカードを装着しておいてください。
◆最大9枚までのプリント指定が可能です。
◆お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。
◆写真店等にプリントサービスを依頼する場合は、「DPOFを設定済みです」とお伝えください。

4.

画像の選択（スタンダード）

プリントする画像の選択方法を選択します。

1. 上または下パッドをタッチして「スタンダード」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして「指定画像」または「全部画像」を選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。

指定画像：選択した静止画のプリント枚数をそれぞれ設定します。
全部画像：すべての静止画のプリント枚数を設定します。

〈「指定画像」を選択する場合〉

A-1. 左または右パッドをタッチして、プリント指定する画像を選択(表示)します。
A-2. メニュー／OKパッドをタッチします。
A-3. 左または右パッドをタッチし、「DPOF」を選択します。
A-4. 上または下パッドをタッチし、「スタンダード」を選択し、右パッドをタッチします。
A-5. 上または下パッドをタッチし、「指定画像」を選択してメニュー／OKパッドをタッチします。
A-6. 上または下パッドをタッチして、プリント枚数を設定します。0～9枚まで設定できます。
A-7. メニュー／OKパッドをタッチして決定します。DPOF設定アイコンと枚数が表示されます。
A-8. 他の画像も設定する場合は、A-1.から操作を繰り返します。
A-9. 設定を取消す場合は、枚数を0枚に再設定します。

●次ページへ続く

2.

A-6.

A-7.

※表示されるアイコンは、設定により異なります。

〈「全部画像」を選択する場合〉

B-1.「全部画像」を選択し、メニュー／OKパッドをタッチします。

B-2. 上または下パッドをタッチし、プリント枚数を設定し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。0～9枚まで設定できます。

B-3. 設定を取り消す場合は、枚数を0枚に再設定します。

B-1.

B-2.

インデックス(索引)プリント

一枚の用紙に多数の画像をプリントするインデックスプリントをします。

C-1. 上または下パッドをタッチして「索引」を選択し、右パッドをタッチします。

C-2. 上または下パッドをタッチして「いいえ」または「はい」を選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

はい　：インデックスプリントを指定します。

いいえ：インデックスプリントの指定をしません。

C-1.

用紙サイズ(画像サイズ)

プリントする用紙サイズを選択します。

D-1. 上または下パッドをタッチして「画像サイズ」を選択し、右パッドをタッチします。
D-2. 上または下パッドをタッチして以下の項目から選択して、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

初期値　：プリンタの設定値です。
3×5　：3" × 5"
4×6　：4" × 6"
5×7　：5" × 7"
8×10：8" × 10"

D-1.

取消

画像の選択、インデックスプリント、用紙サイズの設定をキャンセルできます。

E-1. 上または下パッドをタッチして「取消」を選択し、右パッドをタッチします。
E-2. 上または下パッドをタッチして以下の項目から選択して、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

スタンダード：画像の選択設定をキャンセルします。
索引　　：インデックスプリント設定をキャンセルします。
画像サイズ　：用紙サイズ設定をキャンセルします。

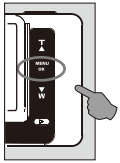
E-1.

◆すべての設定が完了しましたら、再生ボタンを押すと再生画面に戻ります。
◆お使いのプリンタにより表示・設定できる内容は異なります。
◆プリンタの操作方法は、お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。

設定モード

カメラの様々な基本設定を行います。

1. メニュー／OKパッドをタッチし、左または右パッドをタッチして「設定」を選択します。
2. 上または下パッドをタッチして項目を選択し、右パッドをタッチしてサブメニューに入ります。



液晶輝度（LCDモニター）（初期設定:ノーマル）

液晶モニタの明るさを設定します。

1. 上または下パッドをタッチして、「LCDモニター」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

ダーク　：暗くします。
ノーマル：標準です。
ブライト：明るくします。

◆液晶モニタを明るくすると電池の消耗が早くなります。

設定モード

起動画面（初期設定：Logo）

起動画面を変更することができます。

1. 上または下パッドをタッチして「起動画面」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

Logo　　：Kenko画面(初期設定)で起動します。
指定画像(影像)：指定した画像に設定します。
オフ　　：起動画面を設定しません。

◆「指定画像」の設定方法は、P.44「スライドショー」をご覧ください。

ビープ音(操作音)（初期設定：オン）

カメラの操作音のオン／オフを切り替えます。

1. 上または下パッドをタッチして「操作音」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

オン：ビープ音をオンにします。
オフ：ビープ音をオフにします。

◆オフに設定すると、シャッター音・起動音もオフになります。

クイックビュー（初期設定：0.5秒）

静止画の撮影直後に撮影した画像を表示する時間を変更します。

1. 上または下パッドをタッチして「クイックビュー」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

オフ　：クイックビューを表示しません。
0.5秒：0.5秒間表示します。
1秒　：1秒間表示します。
3秒　：3秒間表示します。

自動電源オフ(電源オフ)（初期設定：3分）

一定時間カメラを操作しない場合、自動的にカメラの電源をオフにして、電池の消耗を防ぎます。

1. 上または下パッドをタッチして「電源オフ」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

オフ　：自動的にオフしません。
1分　：1分間操作をしないと、電源がオフになります。
3分　：3分間操作をしないと、電源がオフになります。
5分　：5分間操作をしないと、電源がオフになります。
10分：10分間操作をしないと、電源がオフになります。

日付プリント(日付)（初期設定：オフ）

撮影する静止画の日付プリントを設定します。

1. 上または下パッドをタッチして「日付」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

オフ　：設定しません。
日時　：日付プリントを設定します。
日付と時間：日付・時刻プリントを設定します。

日付と時刻

P.19「日付と時刻」をご覧ください。

言語(Language)

P.19「言語の設定」をご覧ください。

ファイル番号(ファイル)（初期設定：連続）

撮影した静止画・動画等のファイルは、自動的にファイル番号が付きます。

1. 上または下パッドをタッチして「ファイル」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

連続　：0001から連続した番号が付きます。
リセット：フォーマットすると、0001から番号が再度始まります。

USB（初期設定：コンピューター）

本体と接続する機器を設定します。

1. 上または下パッドをタッチして「USB」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

PCカメラ　：PCカメラに設定します。
コンピューター：パソコン（PC）と接続してファイルの読み書きに設定します。
プリンター　：プリンターとの接続に設定します。

電源周波数（初期設定：50Hz）

撮影の地域によって正しい周波数を選択し、蛍光灯のチラツキを抑制します。

1. 上または下パッドをタッチして「電源周波数」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

60Hz：電源周波数を60Hzに設定します。
50Hz：電源周波数を50Hzに設定します。

◆日本では50Hzと60Hzの交流電源が使われています。
静岡県の富士川から新潟県の糸魚川あたりを境に、東側が50Hz、西側が60Hzです。

初期設定

カメラの設定を、工場出荷時の設定に戻します。

1. 上または下パッドをタッチして「初期設定」を選択し、右パッドをタッチします。
2. 上または下パッドをタッチして下記のいずれかを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

いいえ　：メニュー画面に戻ります。
はい　　：初期設定(工場出荷時の設定)に戻します。

◆日付と時刻・言語はリセットされません。

フォーマット

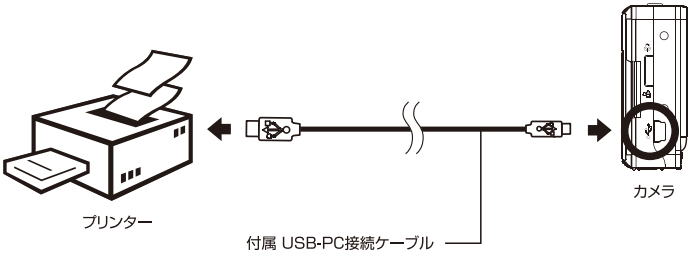
P.16「フォーマット」をご覧ください。

プリンターとの接続

プリンターへ接続する

ダイレクトプリント対応のプリンターの場合、付属のUSB-PC接続ケーブルでカメラとプリンターを接続し、写真をダイレクトプリントすることができます。

1. カメラとプリンターの電源を入れます。
2. メニュー／OKパッドをタッチします。
3. 左または右パッドをタッチして「設定」を選択し、上または下パッドをタッチして「USB」を選択します。
4. 右パッドをタッチしてサブメニューに入ります。
5. 上または下パッドをタッチして「プリンター」を選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。
   詳しくは、P.56「USB」をご覧ください。
6. 付属のUSB-PC接続ケーブルでカメラとプリンターを接続します。



ダイレクトプリント

画像

プリントする静止画を選択し、プリント枚数を設定します。

1. 左または右パッドをタッチして「画像」を選択し、上または下パッドをタッチして「選択」または「全部」を選択します。

選択 ：選択した静止画をプリントします。
全部 ：すべての静止画をプリントします。

〈「選択」を選択した場合〉

A-1. 左または右パッドをタッチしてプリントする静止画を選択(表示)して、メニュー／OKパッドをタッチします。
A-2. 上または下パッドをタッチして枚数を設定し、メニュー／OKパッドをタッチします。
0～9枚まで設定できます。
A-3. 他の静止画もプリントする場合は、左または右パッドをタッチして静止画を選択して、上またはFパッドをタッチし、枚数を設定し、最後にメニュー／OKパッドをタッチして決定します。
A-4. プリントする静止画の設定が終了しましたら、左または右パッドをタッチして、用紙サイズ → レイアウト → 印刷 の順序に設定してプリントをします。
A-5. 設定を取り消す場合は、0枚に再設定してください。

〈「全部」を選択した場合〉

B-1. 上または下パッドをタッチしてプリント枚数を設定し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。
B-2. 左または右パッドをタッチして、用紙サイズ → レイアウト → 印刷 の順序に設定してプリントします。

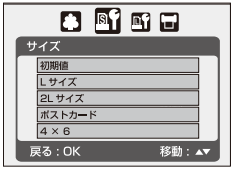
1.

A-2.／B-1.

サイズ

プリントする用紙サイズを設定します。

左または右パッドをタッチして「サイズ」を選択し、上または下パッドをタッチして用紙サイズを選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

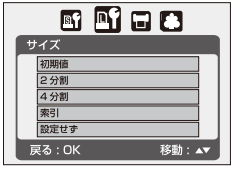


- **初期値**　：プリンターの初期設定のサイズ
- **Lサイズ**　：L版サイズ
- **2Lサイズ**　：2L版サイズ
- **ポストカード**：はがきサイズ
- **4 × 6**　：4" × 6"サイズ
- **A4**　：A4サイズ
- **8 × 6**　：8" × 6"サイズ

レイアウト

プリントの方式(レイアウト)を選択します。

1. 左または右パッドをタッチして「レイアウト」を選択し、上または下パッドをタッチして下記項目から選択します。



- **初期値**　：プリンターの初期設定でプリントします。
- **2分割**　：1枚のプリント用紙に2つの静止画をプリントします。
- **4分割**　：1枚のプリント用紙に4つの静止画をプリントします。
- **索引**　：インデックスプリントします。
- **設定せず**：1枚のプリント用紙に1つの静止画をプリントします。

2. メニュー／OKパッドをタッチして決定します。

プリンターとの接続

プリント(印刷)

プリントを実行します。

1. 左または右パッドをタッチして「印刷」を選択し、上または下パッドをタッチして「実行」を選択します。
2. メニュー／OKパッドをタッチします。
   プリントが開始されます。
   プリント中は「印刷中」と表示されます。

◆お使いのプリンターにより表示・設定できる内容が異なります。
◆プリンターの操作方法は、お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。

1.

2.

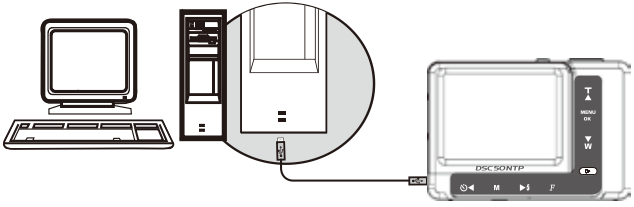
パソコンとの接続

PCカメラ

PCカメラとして使用します。

1. カメラとパソコンを接続する前に、あらかじめカメラドライバのインストールをします。PCカメラとして使用する前に、すべてのOSでカメラドライバのインストールが必要です。
2. カメラの電源をオンにします。
3. USBモードを「PCカメラ」に設定します。P.56「USB」をご覧ください。
4. 付属のUSB-PC接続ケーブルでカメラとパソコンを接続します。
5. USB-PC接続ケーブルを接続します。初めて接続した場合は、パソコンのモニタに小さく「新しいハードウェアが見つかりました」と表示され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が立ち上がりますので完了してください。
6. 液晶モニタが自動的にオフになり、PCカメラモードに入ります。
7. Windows VistaではMSNメッセンジャーを設定すると、PCカメラを使用することができます。Windows XPでは、「スタート」→「マイコンピュータ」を開き、「PC Cam」をダブルクリックするとPCカメラとして使用できます。

◆この機能は、サポート外となります。あらかじめご了承ください。
◆終了する場合は、各OSに適した安全な方法でUSB-PC接続ケーブルを外します。



2.

7.

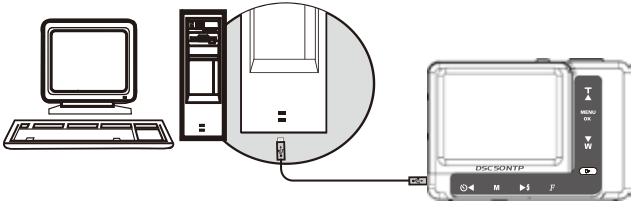
パソコンとの接続

パソコンへ接続する

下記の手順で、カメラとパソコンを接続します。

1. カメラとパソコンの電源を入れます。
2. カメラとPC（パソコン）を付属のUSB-PC接続ケーブルで接続する前に、USBモードを「コンピューター」に設定する必要があります。メニュー／OKパッドをタッチし、左または右パッドをタッチして「設定」を選択します。
3. 上または下パッドをタッチして「USB」を選択し、右パッドをタッチします。
4. 上または下パッドをタッチして「コンピューター」を選択し、メニュー／OKパッドをタッチして決定します。
5. 付属のUSB-PC接続ケーブルを使用して、カメラとパソコンを接続します。
   下図を参考にしてください。

4.



●次ページへづづく

パソコンとの接続

6. カメラは自動的にPC接続モードへ入り、液晶モニタがオフになります。
7. 初めて接続した場合、パソコンのモニタに小さく「新しいハードウェアが見つかりました」と表示され、しばらくすると「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました」と表示されます。
8. PC接続モードになると、カメラ内のファイルをパソコンに読み書きすることができます。
9. 「スタート」→「マイコンピュータ」→「リムーバブルディスク」→「DCIM」→「100DSCIM」の順にクリックしてフォルダを開いてください。
   記録した全ての静止画・動画・音声メモは、この「100DSCIM」の中にあります。

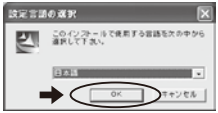
◆お使いのパソコンにより表示される内容は異なります。

Arcsoft MediaImpression のインストール

1. 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。自動的にインストール画面が表示されます。
   自動的にインストール画面が表示されない場合は、「スタート」→「マイコンピュータ」→「CDドライブ」の順にクリックし、「Autorun」のアイコンをダブルクリックします。
2. 「ArcSoft MediaImpression」をクリックします。
3. 「言語の設定」が表示されます。「日本語」等を選択し、「OK」をクリックします。
4. 「MediaImpression用のInstall Shield Wizardへようこそ」が表示されます。「次へ」をクリックしてください。
5. 「使用許諾契約」が表示されます。内容を読んで契約に同意する場合は、「はい」をクリックしてください。
6. 「インストール先の選択」が表示されます。インストール先のフォルダを選択し、「次へ」をクリックします。
7. 「プログラム フォルダの選択」が表示されます。フォルダを選択し、「次へ」をクリックします。
8. 「Install Shield Wizardの完了」が表示されます。「完了」をクリックしてください。
9. 必要に応じてパソコンを再起動してソフトウェアを有効にします。

2.

3.



4.

5.

6.

7.

8.

転送時のご注意

画像をパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。

- [リムーバブルディスク]からコピーしている際(画像取り込み時)は、USB-PC接続ケーブル、SDメモリカードを絶対に抜かないでください。内蔵メモリ、SDメモリカードが破損する恐れがあります。
- [リムーバブルディスク]内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- [リムーバブルディスク]内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。
  カメラの動作が不安定になる原因になります。
- [リムーバブルディスク]をパソコンでフォーマットしないでください。
- [DCIM]フォルダ内にあるファイルデータは、カメラ内に保存されているファイルデータを表示しています。
  このフォルダにあるデータを削除してしまうと、カメラ内の画像が消去されてしまいますのでご注意ください。

ソフトウェアのインストール

Arcsoft MediaImpression

Arc Soft Media Impressionは、カメラで記録したファイルをさらに楽しむためのソフトです。ファイルの管理・サウンドトラック・ムービーの作成・スライドショーの作成・電子メールへの画像添付・写真のプリント・Webサイト用の動画作成など、様々な機能を備えています。

◆Media Impressionの使用方法は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

トラブルシューティング

エラーメッセージ

メッセージ	意味	対策
画像が一杯です	カードの空き容量がありません。	メモリカードに記録されている画像を削除するか、新しいカードを挿入してください。
メモリーフル	メモリの空き容量がありません。	内蔵メモリに記録されている画像を削除してください。
	メモリカードがロック状態になっています。	メモリカードのプロテクトスイッチを解除してください。
ロックされました。	画像が保護されています。	画像の保護を解除してください。
画像がありません	内蔵メモリまたはメモリカードに画像が記録されていません。	
ファイルエラー	ファイルエラーです。	新しいメモリカードを挿入するか、内蔵メモリを初期化してください。
メモリーエラー	メモリが壊れている、または故障しています。	内蔵メモリを初期化してください。
カードエラー	カードが壊れている、または故障しています。	新しいメモリカードを挿入してください。
電池残量がありません	電池の残量がありません。	電池をあたらしいものに交換してください。
	フラッシュオフやナイトシーンの場合、被写体を撮影するのに十分な明るさがありません。	手ぶれに注意し、フラッシュの届く範囲で、フラッシュを発光して撮影してください。 三脚等の使用をお勧めします。

記録可能枚数／時間の目安

静止画の記録可能枚数

静止画サイズ	画 質	内蔵メモリ	SD ／ SDHC メモリカードの容量						
			128MB	256MB	512MB	1GB	2GB	4GB	8GB
5M（約 500 万画素）	スーパーファイン	16 枚	124 枚	248 枚	496 枚	970 枚	1939 枚	3878 枚	7756 枚
	ファイン	24 枚	193 枚	385 枚	771 枚	1505 枚	3010 枚	6021 枚	12041 枚
	標準	37 枚	298 枚	596 枚	1192 枚	2328 枚	4656 枚	9312 枚	18624 枚
3M（約 300 万画素）	スーパーファイン	24 枚	192 枚	384 枚	768 枚	1500 枚	3000 枚	5999 枚	11999 枚
	ファイン	37 枚	297 枚	595 枚	1189 枚	2322 枚	4645 枚	9289 枚	18578 枚
	標準	57 枚	456 枚	911 枚	1823 枚	3561 枚	7121 枚	14242 枚	28484 枚
VGA（約 30 万画素）	スーパーファイン	181 枚	1448 枚	2897 枚	5794 枚	11316 枚			
	ファイン	282 枚	2256 枚	4513 枚	9026 枚	17628 枚			
	標準	424 枚	3396 枚	6791 枚	13583 枚	26529 枚			

動画の記録可能時間

動画サイズ	内蔵メモリ	SD ／ SDHC メモリカードの容量						
		128MB	256MB	512MB	1GB	2GB	4GB	8GB
640 × 480	34 秒	3 分 30 秒	9 分 01 秒	18 分 01 秒	36 分 02 秒	72 分 04 秒	140 分 45 秒	281 分 31 秒
320 × 240	44 秒	5 分 55 秒	11 分 50 秒	23 分 41 秒	47 分 22 秒	94 分 43 秒	185 分 00 秒	370 分 01 秒

◆撮影の状況･被写体によって記録されるファイルサイズが一定でないため、記録可能枚数／時間に差が出ます。上記表は目安としてご参考下さい。

◆記録可能枚数･時間に達する前に、電池残量が無くなる場合があります。

仕様

製品仕様

総画素数	551 万画素
有効画素数	503 万画素
イメージセンサー	1 ／ 2.5 型　CMOS
レンズ	f=7.12mm　F3.2
液晶モニタ	2.4 型 TFT LCD
デジタルズーム	8倍
35mm フィルム換算	43mm 相当
撮影距離	標準 : 約 1.2m～∞ マクロ : 約 20cm
シャッタースピード	通常 : 1/8000 秒～1/4 秒
ISO 感度	自動 (ISO100 ／ 200)
内蔵メモリ	16MB フラッシュメモリ

外部メモリ	SD メモリカード (2GB まで) SDHC メモリカード (4～8GB)
フラッシュ	モード : 自動、強制発光、発行禁止 有効範囲 : 約 1.0～2.0m
ファイル形式	静止画 : JPEG　動画 : MJPEG(AVI)
サイズ	静止画 : 5M、3M、VGA 動画 : 640×480(20fps)、320×240(25～30fps)
露出補正	＋2.0EV～－2.0EV(0.3EV ステップ)
電池	単４アルカリ乾電池 (3 本)
寸法(幅×高×奥行)	約 88.8×60×25.6mm
重量	約 83g(付属品、電池を除く)

仕様

必要システム

以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

●下記OSがプリインストールされたパソコン　●USBインターフェース(1.1以上)を標準装備したパソコン

	Windows 対応 OS	※ Mac 対応 OS
	Windows 2000 Pro.(SP4) / XP(SP2) / Vista(32bit)	Mac OS 10.0～10.5
CPU	MMX 233MHz 以上 (Pentium Ⅱ 300MHz 以上推奨)	G3 以降
メモリ	64MB 以上 (128MB 以上推奨)	64MB 以上
ハードディスク	140MB 以上の空き容量	110MB 以上の空き容量
ドライブ	CD-ROM 必須	CD-ROM 必須
インターフェース	インターフェース USB 1.1/2.0	USB ポート

動作保証について

●動作環境を満たすPC中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
●Windows 2000は、Windows 2000 Professionalのみ保証対象となります。
●各OSからアップグレードしたパソコンでは動作保証致しません。
●USBハブや拡張USBボードに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。
●Media Impression使用時は、CPU:Pentium 3 1GHz以上、メモリ:512MB以上、HDD:150MB以上の空き容量、
モニタ:16bit(24bit推奨)が必要になります。

※ Mac OS 10.0～10.5で動作いたしますが、サポート対象外です。動作が不安定な場合は、SDメモリカードリーダーをご使用ください。